

庁議の概要

開催日：H17.9.16

項 目

- 1 県産材の利用推進について【森林局】
- 2 議会質問情報【各部局】
- 3 その他
 - ・コイヘルペスウイルス病の発生について【海洋局】
 - ・土佐24万石博の開催について【商工労働部】
 - ・政策協議（後期）の開催について【政策推進担当】

内 容

- 1 県産材の利用推進について（県産材利用推進本部の位置づけ）
森林局より県産材の利用推進についてこれまでの取り組み状況と今後の対応について説明を行った後意見交換を行った。

【説明概要】

これまでの取り組み状況

- ・県産材利用推進本部を4月11日に設置。県産材利用地域推進会議を6月に県内6地域に設置。県の出先機関等への周知徹底を4月～7月に行った。

進捗状況

- ・県発注施設・補助施設ともに一定は木造化、木質化が行われている。しかし、コストが高いこと、発注者・設計者の意識がまだまだ低いことや市町村の意向などといった課題がある。
- ・公共土木工事への木材利用について、木材使用量は年度途中でもありまだ数量的にはあがっていない。また、木製型枠の適用基準工事での使用率がまだ低いことと、工事用資材の木製品の使用率もまだまだ低い状況である。
- ・担当者まで取り組み内容が周知徹底されていないことが課題であり、その対策を講じなければならない。

【主な意見】

- ・土木部では現場への徹底が不十分であった。今後は、まず木製品を使うことを徹底したい。建物の木造化、木質化では手前からの準備が必要であり、現状の率は低い状況だが今後は木造化・木質化に努めていきたい。

- 2 議会質問情報

各部局長より説明を行ったのち、情報交換を行った。

- 3 その他

- ・コイヘルペスウイルス病の発生について【海洋局】
海洋局よりコイヘルペスウイルス病（KHV）の発生について報告を行った。

【報告の概要】

- ・個人の池で飼育していたニシキゴイが9月9日に死んでいるとの連絡を受け、高知県内水面漁業センターで3匹を検査したところ9月13日に全てKHVの陽性反応があった。
- ・確定診断のため9月13日に三重県の独立行政法人水産総合研究センター養殖研究所に全ての確定診断を依頼した。
- ・9月15日に同研究所からKHVの陽性反応が出たとの連絡があり、コイヘルペスウイルス病と確定した。

・土佐24万石博の開催について【商工労働部】

商工労働部より土佐24万石博の開催について報告を行った。

【報告の概要】

・土佐24万石博を来年度に開催する。今後、各部局に個別にお願いをすることとなるのでよろしくお願
いしたい。

<知事より>

・いろんな場面で協力をお願いしたい。既に開催をすることとなっているイベントなどをこの土佐24万
石博とリンクをさせるといったことが考えられる。

・各部局でつきあいのある各種団体などにもこういったことを伝えていただき一緒に盛り上げていただき
たい。また、チケット販売などでも協力をお願いしたい。

・高知市だけのイベントとならないように、45市町村全てで盛り上げていただきたい。

・政策協議（後期）の開催について【政策推進担当】

後期の政策協議のための日程を10月中旬から11月上旬にかけて1.5時間を10コマ確保している。協
議の内容としては

事務事業見直し（個別課題）

前期の協議にて後期で内容を深めるとしたもの

18年度以降をにらんでこの時期に協議を行うことが必要なもの

等である。具体的な項目については当課の担当職員が相談にあがるのでよろしくお願
いしたい。